

開業社労士が語る！「実務の現場のリアルな話」

ゲストスピーカーのご紹介

●9/15 大阪会場

近藤小百合(こんどう さゆり)先生

FMP 社会保険労務士事務所代表。社会保険労務士。中小企業の顧問社労士として、労使紛争の対応、就業規則の作成、社会保険・労働保険手続、助成金申請、障害年の申請代行などを中心に業務を行っている。今年度の育児プランナー、介護プランナーであり、過年度には女性活躍推進アドバイザーとしても活躍し、子育てや介護と仕事との両立支援や女性の活躍推進についても、力を入れている。なにわプロゼミ 10 期生

濱路陽平(はまじ ようへい)先生

濱路社労士事務所代表。社会保険労務士。大学卒業後、パナソニックグループ勤務。新規事業開発、工事会社への電気設備の営業、新築のマンションやビルの工事現場での施工管理等を経験。非常に忙しい業界業種だったこともあり、社内外でうつで、休職退職していく人を多数目の当たりにし、現代日本の精神疾患になってしまう人の多さを知ると同時に、働けない方に対して支給される障害年金の存在を知る。その後、このような方々の役に立ちたいという思いを胸に社会保険労務士の資格を取得。現在、少しでも多くの方に、障害年金制度を知ってもらうことをミッションに、障害年金申請業務を中心に活動している。なにわプロゼミ 14 期生